

# 2026年 ふくやま書道美術館催物案内

1月

日	曜	常設展示室・展示室
1	木	12月28日(日)～1月1日(木)は年末年始のため休館
2	金	冬の所蔵品展 I 「気になる！？怪物たちの書と絵画」 会期：2025年12月20日(土)～2026年2月8日(日) 休館日：月曜休館 ※ただし、1月12日(月・祝)は開館、1月13日(火)は休館。 12月28日(日)～1月1日(木)は年末年始のため休館。
3	土	会 場：常設展示室・展示室
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	
21	水	展覧会内容
22	木	中国清王朝は約300年間続いた王朝です。その清時代の前半、書風において独特奇 怪なことから「揚州八怪」(ようしゅうはっかい)と称された書家たちがいます。彼らは当 時大商業都市であった揚州で実業家の庇護のもと、伝統や形式にとらわれない自由な 創作活動を続けその作風と名を後世まで伝えました。
23	金	
24	土	
25	日	
26	月	本展ではこの「揚州八怪」に名を連ねる高鳳翰(1683 - 1748)、鄭板橋(1693 - 1765)、黃慎(1687 - 1768?)、李鱣(1686 - 1762)、金農(1687 - 1763)ら の作品を中心に、彼らに影響を与えた明代の遺民画家である八大山人(1626 - 1705)や石涛(1630 - ?)、そして「揚州八怪」にインスピレーションを受けた後世 の作家らの作品を展覧します。形式的な画法や伝統から脱し、独自の表現を發揮した 「揚州八怪」の書画をお楽しみください。
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	



金農《墨画冊》



李鱣《文采風流画帖》

## ★年明けに開催する公募展のご案内★

其の1 会期：2026年1月2日(金)～1月18日(金)

### 「ETOをかく2026新春展」

内容：2026年の干支「午」(うま)を  
はがきサイズの紙にかいた作品を募  
集し、展示しております!(会期中でも  
応募いただいた作品は全て展示いた  
します)



其の2 会期：2026年1月27日(火)～2月15日(日)

### 「臨書展」

内容：書を学ぶ学生を対象に、  
書の漢字・かなの分野から、有名  
な古典作品や当館の所蔵作品  
を手本に臨書した作品を公募し  
ます。優秀作品は表彰・展示をし  
ます。



#### 所蔵品展観覧料

一般	150円 (120円)
高校生以下無料	

※( )内は有料20名以上の団体料金

#### 次の方は観覧料が無料です

- 社会福祉施設に入所されている方
- 福山市・府中市・神石高原町に住所を有する65歳以上の方  
(運転免許証やマイナンバーカードなど、住所・年齢が確認できるも  
のが必要)
- 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳を持参する方、  
及びその介護者1名

※開館時間は午前9時30分から午後5時までです。

※月曜日【 の日】は休館日です。

FUKUYAMA MUSEUM OF CALLIGRAPHY  
 ふくやま書道美術館

〒720-0067 福山市西町二丁目4番3号

JR福山駅福山城口(北口)から西へ約400m TEL 084-925-9222

Webページ [www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/fukuyama-syodo/](http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/fukuyama-syodo/)  
電子メール [syodo@city.fukuyama.hiroshima.jp](mailto:syodo@city.fukuyama.hiroshima.jp)